

VI 疾病対策課の業務概要

疾病対策課は、結核予防事業、感染症予防事業、エイズ対策事業、原爆被爆者対策事業等を主業務としている。また、感染症健康危機管理事業として、訓練や会議をととして地域の健康危機管理体制の整備、連携強化を図っている。

1 結核予防事業

令和5年末現在の新登録患者数は、42人で前年より11人増加しており、肺結核のうち喀痰塗沫陽性患者は10人であった。罹患率は8.6(人口10万対)、有病率は6.3(人口10万対)であった。結核患者の治療の完遂を図るため、個別患者支援計画に基づきDOTS(直接服薬確認療法)を中心とする患者支援を行っている。

(1)管内結核患者登録者数の動向

表1－(1)登録者数の年次推移 (単位:人)

年 区分		平成 21年	平成 26年	平成 31年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年
管 内 人 口		456,223	469,779	481,033	484,286	487,834	488,114	488,798
新 登 録 患 者 数		87	67	43	59	40	31	42
年 末 時 登 録 者 数		175	191	160	181	99	91	98
結核死亡者数	管 内	6	7	-	1	5	-	2
	千葉県	62	55	62	68	71	75	-
結 核 死 亡 率 (人口10万対)	管 内	1.3	1.5	-	0.2	1.0	-	0.4
	千葉県	1.2	1.6	1.2	1.3	1.3	1.2	-
罹 患 率 (人口10万対)	管 内	19.1	14.3	8.9	12.2	8.2	6.4	8.6
	千葉県	17.2	13.8	11.1	9.8	8.8	7.9	7.5
有 病 率 (人口10万対)	管 内	16.7	10.2	5.0	6.4	4.5	4.7	6.3
	千葉県	11.9	8.8	6.9	5.9	5.3	5.1	5.0

(注)①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率:新登録活動性結核患者数×10万/人口

有病率:年末時活動性結核患者数×10万/人口

(2)新登録患者数

表1－(2)新登録患者数(活動性分類別) (単位:人)

区分 年 市町村	総 数	活 動 性 結 核					罹 患 率 (人 口 10 万 対)	塗 抹 肺 結 核 の 割 合 (%)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症)	疑 似 症 患 者	結 核 死 亡 者 の 死 体	結 核 死 亡 疑 い 者 の 死 体
		活 動 性 肺 結 核				活 動 性 肺 外 結 核						
		計	喀 痰 塗 抹 陽 性	そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 そ の 他							
(別掲)												
令 和 3 年	40	28	13	8	7	12	8.2	46.4	10	-	-	-
令 和 4 年	31	26	11	11	4	5	6.4	42.3	20	-	-	-
令 和 5 年	42	34	10	17	7	8	8.6	29.4	23	-	-	-
習 志 野 市	18	14	3	7	4	4	10.2	21.4	8	-	-	-
八 千 代 市	15	11	3	6	2	4	7.4	27.3	4	-	-	-
鎌 ケ 谷 市	9	9	4	4	1	0	8.2	44.4	11	-	-	-

(3)年末時登録者数(活動性分類別)

表1－(3)年末時登録者数(活動性分類別) (単位:人)

年 市町村	区分	総 数	活 動 性 結 核					不 活 動 性 結 核	不 明	有 病 率（人口10万対）	無症状病原体保有者 （潜在性結核感染症） （別掲）	
			計	活 動 性 肺 結 核							活 動 性 肺 外 結 核	
				計	登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性	登 録 時 そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 そ の 他					
令和3年	99	22	16	8	4	4	6	71	6	4.5	6	20
令和4年	91	23	19	9	6	4	4	32	36	4.7	8	20
令和5年	98	31	25	8	12	5	6	41	26	6.3	17	18
習志野市	37	11	8	2	4	2	3	12	14	6.2	5	7
八千代市	36	12	10	3	5	2	2	18	6	5.9	5	6
鎌ヶ谷市	25	8	7	3	3	1	1	11	6	7.3	7	5

(4)新登録患者数(年齢階級別)

表1－(4)新登録患者数(年齢階級別) (単位:人)

区分 年 市町村	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		～ 9 歳	～ 19 歳	～ 29 歳	～ 39 歳	～ 49 歳	～ 59 歳	～ 69 歳	～ 79 歳	～ 89 歳	～ 90 歳 以上
令和3年	40	-	1	5	4	1	4	2	11	8	4
令和4年	31	-	-	2	-	6	4	3	4	5	7
令和5年	42	-	-	5	4	4	7	3	2	12	5
習志野市	18	-	-	2	2	1	1	2	1	7	2
八千代市	15	-	-	2	2	2	5	-	-	2	2
鎌ヶ谷市	9	-	-	1	-	1	1	1	1	3	1

(5)年末時登録者数(年齢階級別)

表1－(5)年末時登録者数(年齢階級別) (単位:人)

区分 年 市町村	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		～ 9 歳	～ 19 歳	～ 29 歳	～ 39 歳	～ 49 歳	～ 59 歳	～ 69 歳	～ 79 歳	～ 89 歳	～ 90 歳 以上
令和3年	99	-	1	10	17	10	10	11	22	18	-
令和4年	91	-	-	9	12	13	10	9	15	17	6
令和5年	98	-	-	11	11	12	10	10	13	24	7
習志野市	37	-	-	4	6	3	2	4	5	10	3
八千代市	36	-	-	4	5	6	6	3	3	7	2
鎌ヶ谷市	25	-	-	3	-	3	2	3	5	7	2

(6)患者面接実施状況

表1-(6)患者面接実施状況

年		区分	人数(人)	DOTS 内容(延件数)															
				登録時喀痰塗抹陽性							喀痰塗抹陰性				潜在性結核				
				入院時			退院後				訪問面接	所内面接	電話・その他	薬局	訪問面接	所内面接	電話・その他	薬局	
				訪問回数	左の内訳			訪問面接	所内面接	電話・その他									薬局
					初回	期間内	退院前												
令和3年	保健師	3	31	9	21	1	7	19	109	-	21	33	365	-	3	5	92	-	
	DOTS 支援員	1	-	-	-	-	-	-	29	-	-	-	76	-	-	-	13	-	
	薬 局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
令和4年	保健師	3	9	6	3	-	3	25	166	-	80	78	525	-	9	14	154	-	
	DOTS 支援員	1	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	74	-	-	-	45	-	
	薬 局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
令和5年	保健師	3	27	11	14	2	11	20	64	-	70	65	171	-	9	19	96	-	
	DOTS 支援員	1	-	-	-	-	-	-	29	-	-	1	56	-	-	-	51	-	
	薬 局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
令和5年	患者数(人)		13							27				23					

(7)DOTS 実施状況

表1-(7)DOTS 実施状況 (単位:人)

年 区 分		全 結 核 患 者			潜 在 性 結 核 感 染 症
		肺 結 核 患 者（再 掲）			
		肺 結 核 喀 痰 塗 抹 陽 性 患 者 （再 掲）			
令 和 3 年	実 施 者 数	38	27	9	10
	患 者 数 ※	38	27	9	10
令 和 4 年	実 施 者 数	32	23	11	20
	患 者 数 ※	32	23	11	20
令 和 5 年	実 施 者 数	40	35	13	23
	患 者 数 ※	40	35	13	23

※前年の新登録患者数(転入者を含み、治療開始1カ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成 27 年 1 月 7 日付け健感発 0107 第 1 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について(情報提供)」を参照

(8)結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1-(8)-ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目(延件数)					結果(実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和 3 年	26	26	100	48	29	-	19	-	-	21	1	3	1	3.8
令和 4 年	41	41	100	66	34	1	31	-	-	40	-	1	-	-
令和 5 年	14	14	100	28	13	-	15	-	-	11	-	2	1	7.1
保 健 所				17	9	-	8	-	-					
委 託 分				11	4	-	7	-	-					
そ の 他				-	-	-	-	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表1-(8)-イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目(延件数)					結果(実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和 3 年	435	433	99.5	560	320	-	240	-	-	422	10	1	-	-
令和 4 年	221	220	99.5	323	160	-	163	-	-	213	-	7	-	-
令和 5 年	234	221	94.4	353	175	1	177	-	-	207	7	7	-	-
保 健 所				151	82	-	69	-	-					
委 託 分				199	92	1	106	-	-					
そ の 他				3	1	-	2	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9)管理検診実施状況

表1-(9)管理検診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果(実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
令和3年	135	120	88.9	197	168	15	14	52	68	-	-
令和4年	95	87	91.6	159	131	14	14	31	55	1	1.1
令和5年	87	82	94.3	138	112	13	13	37	45	-	-
保健所				10	10	-	-				
委託分				125	99	13	13				
その他				3	3	-	-				

(10)結核医療費公費負担診査状況

表1-(10)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位:件)

区分 年		総数			被用者保険						国民健康 保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
					本人			家族														
		諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格
令和 3 年	92	92	-	34	34	-	3	3	-	16	16	-	31	31	-	8	8	-	-	-	-	
令和 4 年	94	92	2	32	30	2	8	8	-	14	14	-	38	38	-	2	2	-	-	-	-	
令和 5 年	113	113	-	33	33	-	6	6	-	31	31	-	38	38	-	5	5	-	-	-	-	

表1-(10)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位:件)

区分 年	総数	被用者保険		国民健康 保険	後期高齢者	生活保護法	その他
		本人	家族				
令和3年	20	3	-	2	12	2	1
令和4年	12	5	-	1	6	-	-
令和5年	17	7	-	-	9	1	-

※本表は実人数で計上

(11)就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

年	総数
令和 3 年	34
令和 4 年	19
令和 5 年	20

表1-(11)-イ 入院勧告数 (単位:件)

区分 年	応急入院勧告数 (19 条第 1 項)	入院勧告数 (20 条第 1 項)	入院延長勧告通知数 (20 条第 4 項)
令和 3 年	15	15	36
令和 4 年	12	12	23
令和 5 年	14	14	25

表1-(11)-ウ 入院措置数 (単位:件)

年	入院措置数
令和 3 年	-
令和 4 年	-
令和 5 年	-

(12)ツベルクリン反応検査・IGRA 検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況 (単位:件)

区分 年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保 健 所	委託分	陰性	30mm 未満	30mm 以上	未就学児	小学生	その他
令和 3 年	-	-	-	-	-	-	-	-
令和 4 年	-	1	1	-	-	1	-	-
令和 5 年	-	1	1	-	-	1	-	-

表1-(12)-イ IGRA 検査実施状況 (単位:件)

区分 年	IGRA 検査数(延件数)		結 果			
	保 健 所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
令和 3 年	248	101	331	-	18	-
令和 4 年	50	144	177	2	15	-
令和 5 年	91	96	169	2	16	-

(13)エックス線検査実施状況

表1-(13)エックス線検査実施状況 (単位:件)

区分 年	総 数		接触者		管 理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
令和 3 年	97	310	80	168	17	142
令和 4 年	38	283	28	165	10	118
令和 5 年	87	212	77	113	10	99

(14)定期結核健康診断実施報告状況

表1-(14)定期結核健康診断実施報告状況 (単位:人)

年 区 分		項 目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間 接 撮 影 件 数	直 接 撮 影 件 数	喀 痰 検 査 件 数	発 病 の お そ れ が あ る 者 の 数	患 者 発 見 数 ③	患 者 発 見 率 ③/② (%)
令 和 3 年			159,027	52,653	33.2	6,881	45,782	32	3	-	-
令 和 4 年			161,119	57,142	35.5	6,784	50,358	316	2	1	0.0018
令 和 5 年			154,875	50,529	32.6	10,071	40,458	264	30	2	0.0040
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)		9,721	9,077	93.4	2,380	6,697	-	-	-	-
	施 設 長	福祉施設入所者 (65歳以上)	2,286	2,201	96.3	597	1,604	8	1	1	0.045
		その他施設 入 所 者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業者		19,246	18,376	95.5	3,548	14,828	26	29	-	-
	市町村長		123,622	20,875	16.9	3,546	17,329	230	-	1	0.0048

(15)結核予防啓発活動実施状況

表1-(15)結核予防啓発活動実施状況

実施日	場所	形態	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
令和 5 年 10 月 2 日	小中学校、高等学校、 大学、専門学校、高齢 者施設、病院、助産 所、診療所、歯科診療 所	リーフ レット 配布	結核の知識向上とま ん延予防	小中学校、高等学校、 大学、専門学校、高齢 者施設、病院、助産所、 診療所、歯科診療所	673 施設
令和 5 年 10 月 3 日	保健所	オンラ イン	結核対策について	高齢者施設等	72
令和 6 年 3 月 21 日	無料定額宿泊所	対面	情報交換会「管内の 結核動向と現状」	無料定額宿泊所職員	6

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2－(1) 1類感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和5年	—	—	—

(2) 2類感染症発生状況(結核は除く)

表2－(2) 2類感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和5年	—	—	—

(3) 3類感染症発生状況

表2－(3) 3類感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

病類 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
令和3年	7	0	1	6	0	0
令和4年	8	0	1	7	0	0
令和5年	10	0	1	9	0	0
習志野市	2	0	0	2	0	0
八千代市	5	0	1	4	0	0
鎌ヶ谷市	0	0	0	0	0	0
その他 (管外)	3	0	0	3	0	0

(4)4類感染症発生状況

表2-(4)4類感染症病発生状況(発生届受理数) (単位:人)

疾 患 名		令和3年	令和4年	令和5年
1	E 型肝炎	5	3	2
2	ウエストナイル熱	0	0	0
3	A 型肝炎	0	0	0
4	エキノкокクス症	0	0	0
5	エムボックス	0	0	0
6	黄熱	0	0	0
7	オウム病	0	0	0
8	オムスク出血熱	0	0	0
9	回帰熱	0	0	0
10	キャサヌル森林病	0	0	0
11	Q 熱	0	0	0
12	狂犬病	0	0	0
13	コクシジオイデス症	0	0	0
14	ジカウイルス感染症	0	0	0
15	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る。)	0	0	0
16	腎症候性出血熱	0	0	0
17	西部ウマ脳炎	0	0	0
18	ダニ媒介脳炎	0	0	0
19	炭疽	0	0	0
20	チングングニア熱	0	0	0
21	つつが虫病	1	0	1
22	デング熱	0	0	2
23	東部ウマ脳炎	0	0	0
24	鳥インフルエンザ (鳥インフルエンザ(H5N1 及び H7N9)を除く)	0	0	0
25	ニパウイルス感染症	0	0	0
26	日本紅斑熱	0	0	0
27	日本脳炎	0	0	0
28	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
29	B ウイルス病	0	0	0
30	鼻疽	0	0	0
31	ブルセラ症	0	0	0
32	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
33	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
34	発しんチフス	0	0	0
35	ボツリヌス症	0	0	0
36	マラリア	0	0	1
37	野兔病	0	0	0
38	ライム病	0	0	0
39	リッサウイルス感染症	0	0	0
40	リフトバレー熱	0	0	0
41	類鼻疽	0	0	0
42	レジオネラ症	7	7	10
43	レプトスピラ症	0	0	0
44	ロッキー山紅斑熱	0	0	0

※14 の疾患は平成 28 年 2 月から届出の対象となった。

(5)5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2-(5)-ア 5類感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

疾 患 名		令和3年	令和4年	令和5年
1	アメーバ赤痢	0	0	1
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	1	1
3	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	1	1
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	0	1	0
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	6	10	25
6	クリプトスポリジウム症	0	0	0
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	1	0
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	0	2
9	後天性免疫不全症候群	1	0	0
10	ジアルジア症	0	0	0
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0	1
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0
13	侵襲性肺炎球菌感染症	1	1	0
14	水痘(入院例に限る。)	0	0	1
15	先天性風しん症候群	0	0	0
16	梅毒	24	37	29
17	播種性クリプトコックス症	0	0	0
18	破傷風	0	0	0
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
21	百日咳	2	0	0
22	風しん	1	0	0
23	麻しん	0	0	0
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0

※ 4の疾患は平成30年5月から届出の対象となった。

※ 21の疾患は平成30年1月から届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア)患者定点

a 患者定点医療機関

表2-(5)-イ-(ア)-a 患者定点医療機関数 (単位:箇所)

インフルエンザ／新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
16→15※	10	3	3	1	0

※令和5年度中に1箇所辞退があった。

b 定点把握対象疾患

表2-(5)-イ-(ア)-b 定点把握対象疾患状況 (単位:人)

疾 患 名		令和3年	令和4年	令和5年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	1	2,070	10,018
2	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	-	-	4,911
3	RSウイルス感染症	762	322	272
4	咽頭結膜熱	50	74	523
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	148	66	841
6	感染性胃腸炎	765	1,809	2,281
7	水痘	86	74	54
8	手足口病	60	863	370
9	伝染性紅斑	6	2	4
10	突発性発しん	155	108	115
11	ヘルパンギーナ	72	124	1,173
12	流行性耳下腺炎	47	36	45
13	急性出血性結膜炎	0	0	2
14	流行性角結膜炎	15	35	100
15	性器クラミジア感染症	72	74	126
16	性器ヘルペスウイルス感染症	4	17	60
17	尖圭コンジローマ	3	7	17
18	淋菌感染症	32	24	22
19	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	0	0	0
20	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0
21	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	0	0	0
22	マイコプラズマ肺炎	0	0	0
23	無菌性髄膜炎	0	0	0
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	8	10	9
25	メチシリン耐性黄色ブドウ菌感染症	37	59	57
26	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	1	0

(イ)病原体定点

表2-(5)-イ-(イ)病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数(箇所)	2	2	1	1
検体提供数(件)	57	106	0	0

(6)新型インフルエンザ等感染症発生状況

表2-(6)新型インフルエンザ等感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

年	疾 患 名	人 数	市 町 村
令和 5 年	新型コロナウイルス 感染症	823	習志野市
		854	八千代市
		590	鎌ヶ谷市
		527	その他(管外)

(7)その他

表2-(7)インフルエンザ様疾患届出状況 (単位:件)

年度 区分	届出 施設数	届出 患者数	措 置			
			学級 閉鎖数	学年 閉鎖数	休校数	その他
令和 3 年度	0	0	0	0	0	0
令和 4 年度	30	774	73	11	0	0
令和 5 年度	82	6,921	353	41	4	0
幼 稚 園	10	220	11	6	1	0
小 学 校	43	4,861	256	22	1	0
中 学 校	24	1,514	76	11	2	0
高等学校	5	326	10	2	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0

(8)感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表2-(8)-ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和 5 年度	-	-	-

イ 2類感染症

表2-(8)-イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況(結核は除く)

年 度	疾 患 名	調 査(人)	検 査(件)
令和 5 年度	-	-	-

ウ 3類感染症

表2-(8)-ウ 3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況

(単位:調査(人)、検便(件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大 腸 菌 感 染 症		腸チフス		パラチフス		菌 陽 性
	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	
令和 3 年度	9	20	0	-	0	-	9	20	0	-	0	-	1
令和 4 年度	32	25	0	0	1	3	31	22	0	0	0	0	2
令和 5 年度	11	25	0	0	1	2	10	23	0	0	0	0	6

エ 4類感染症

表2-(8)-エ 4類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査(人)
令和 5 年度	E 型肝炎	4
	A 型肝炎	1
	コクシジオイデス症	1
	つつが虫病	1
	デング熱	1
	レジオネラ症	9

オ 5類感染症

表2-(8)-オ 5類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査(人)
令和 5 年度	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1
	急性脳炎	25
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1

カ 新型インフルエンザ等感染症

表2-(8)-カ 新型インフルエンザ等感染症健康調査状況

区 分	疾 患 名	調査(人)
令和 5 年度	新型コロナウイルス感染症	256

(9) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-(9) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査数及び検便実施数

区 分 年 度	総 数	(人) 管外での感 染症に 伴う調 査数 (検 疫通 報除 く)	調 査 数 (人) 接 触 者 及 び 同 行 者	検 便 実 施 者 数 (件)	検出菌(件)			
					コ レ ラ	赤 痢	O 157	そ の 他
令和 3 年度	1	1	0	1	0	0	0	0
令和 4 年度	22	22	0	0	0	0	0	0
令和 5 年度	3	3	0	1	0	0	0	0

(10) 衛生研究所・検査課への検査依頼数

表2-(10) 衛生研究所・検査課への検査依頼数 (単位:件)

年 度	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
令和 5 年度	新型コロナウイルス感染症	0	1	1
	腸管出血性大腸菌感染症	6	18	24
	細菌性赤痢	0	2	2
	E型肝炎	0	1	1
	つつが虫病	1	1	2
	デング熱	1	1	2
	レジオネラ症	0	2	2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	0	1
	急性脳炎	22	3	25
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	0	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	0	1
	風しん	0	1	1
	麻疹	0	5	5
	小児の原因不明の急性肝炎	1	0	1
	カンジダ・アウリス	2	0	2
	サルモネラ症	1	0	1
	心筋炎	0	1	1
	感染性胃腸炎	35	14	49

(11) 就業制限・入院勧告通知数(結核を除く)

表2-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

区分 年度	疾 患 名			計
	腸管出血性 大腸菌感染症	細菌性赤痢	新型コロナ ウイルス感染症	
令和3年度	8	-	30,028	30,036
令和4年度	10	1	-	11
令和5年度	10	1	-	11

表2-(11)-イ 入院勧告通知数 (単位:件)

区分 年度	疾 患 名	計
	新型コロナウイルス感染症	
令和 3 年度	1,569	1,569
令和 4 年度	2,707	2,707
令和 5 年度	24	24

(12) 感染症予防啓発活動実施状況

ア 感染症予防対策研修会

表2-(12) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
令和5年 10月3日 YouTube 配 信 10月13日 ～ 11月20日	オンライン (Zoom) YouTube 配信	「高齢者施設における感染 対策の具体的な実践」 講師: 済生会習志野病院 感染症看護専門看護師 関口 和宏 氏	高齢者入所施設 (特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院、グループホーム、有料老人ホーム等) に勤務する職員 等	オンライン 62 YouTube 再生回数 60 回

イ 市・医療機関、社会福祉施設、学校等への支援状況

新型コロナウイルス感染症や感染性胃腸炎などの集団発生があった118施設に対し、調査及び感染拡大防止のための指導を行い、施設への手洗いチェッカーの貸出しを24施設に行った。

また千葉県新型コロナウイルスクラスター対応班の派遣を集団感染事案発生時に14件、集団感染の発生を低減させるための予防派遣を20件行った。

ウ 感染症情報ネットワーク事業

週ごとに管内の感染症発生状況を取りまとめ、管内の医療機関、社会福祉施設、市及び消防本部等の関係機関に対し毎週情報提供を行った。対象機関の拡充を図り、登録機関が179機関増加し、計446機関となった。

(13) 感染症健康危機管理事業

表2-(13)-ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数(人)	主な内容
令和5年5月25日	65	新型コロナウイルス感染症5類移行後の関係機関の状況や県の方針の共有

表2-(13)-イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数(人)	主な内容
令和5年5月11日 5月12日 10月30日	47	個人防護服着脱訓練について
令和5年5月16日	2	包装責任者養成研修
令和6年1月10日	11	3市消防本部・習志野保健所連絡会

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テーマ	対 象	参加人数 (人)
令和5年 11月6日	オンライン及び習志野保健所	講演会	思春期・青年期の生徒へのかかわり方と性教育	管内の小・中学校・高等学校・大学・専門学校教員、市担当課職員等	33 (オンライン: 20名、集合: 13名)

イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表3-(1)-イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実施日	主 な 内 容
① 令和5年 12月 ② 通年 (HIV検査普及 週間・世界エイズ デー前後2週間は 体制強化)	① 結核定期健康診断実施報告の通知とともに管内教育機関へ 啓発資材の配布 ② 平時より所内に啓発資材の配布箱を設置。所内での講演会や 性感染症検査時等に啓発資材を配架・配布。 【年間の啓発資材配布数】 ・リーフレット2種類：各 436 部 ・クリアファイル：270 部 ・ポケットティッシュ：1,000 個 ・付箋：341 個 ・コンドーム：389 個

(2) エイズ相談受付状況

表3-(2)エイズ相談受付状況 (単位:件)

性別 年度	相談方法	男	女	小計	合計
令和3年度	電話相談	61	25	86	86
	来所相談	0	0	0	
	その他	0	0	0	
令和4年度	電話相談	73	33	106	109
	来所相談	1	0	1	
	その他	1	1	2	
令和5年度	電話相談	28	9	37	78
	来所相談	27	14	41	
	その他	0	0	0	

(3)HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3)-ア HIV検査受付状況 (単位:件)

年度 年齢階級		性別	男	女	合計	外国 籍 者 数 (再)	確 認 検 査 件 数
令和3年度			-	-	-	-	-
令和4年度			-	-	-	-	-
令和5年度			110	44	154	5	0
年 齢 階 級	～19歳		1	0	1	0	0
	20歳～29歳		25	13	38	4	0
	30歳～39歳		26	14	40	1	0
	40歳～49歳		33	13	46	0	0
	50歳～59歳		18	2	20	0	0
	60歳～		7	2	9	0	0
	不 明		0	0	0	0	0

表3-(3)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位:件)

検査 性別		クラミジア 検査			梅毒検査			淋病検査			肝炎検査					
											C型肝炎検査			B型肝炎検査		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
年度																
令和3年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和4年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年度		145	102	43	153	109	44	145	102	43	152	108	44	152	108	44

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年 2 回実施し、健康の保持増進を図った。

(1)被爆者手帳交付状況

表4－(1)被爆者手帳交付状況 (単位:件)

年度 市町村	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
令和3年	162(5)	-	3	-	9	156(5)
令和4年	156(5)	-	3	-	5	152(5)
令和5年	152(5)	-	1	1	9	143(5)
習志野市	56(1)	-	1	1	4	52(1)
八千代市	61(2)	-	-	-	3	58(2)
鎌ヶ谷市	35(2)	-	-	-	2	33(2)

(注)()は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2)被爆者健康診断実施状況

表4－(2)被爆者健康診断実施状況 (単位:人)

年 度	施 設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
令和3年度	保健所	前期	-	-	-	-
		後期	-	-	-	-
	委託医療機関		-	28	-	11
令和4年度	保健所	前期	-	-	-	-
		後期	-	-	-	-
	委託医療機関		-	11	-	10
令和5年度	保健所	前期	152	10	6.6	3
		後期	152	11	7.2	7
	委託医療機関		-	21	-	14

(3)原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表4－(3)原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位:件)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総 数	144	135	126
医 療 特 別 手 当	3	5	5
特 別 手 当	4	2	2
原子爆弾小頭症手当	-	-	-
健 康 管 理 手 当	125	119	112
保 健 手 当	2	2	2
介 護 手 当	-	-	1
葬 祭 料	10	7	4
健 康 手 当	134	128	122

(注)健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。